

機械器具設置工事業における建築物、構築物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	10～11	各槽間のシート交換作業時に槽上の端に足を掛け、槽の反対側からシートを受け取り戻ろうとした時につまずき、槽蓋（塩ビ）に乗り落下してしまった。	24	—
4	8～9	被災者は、工場内の電気集塵機改修工事現場で、集塵機のホッパー接続部分を清掃しようとして、ホッパー上（地上約3m）に乗って作業をしていたとき、足を踏み外し約3m下のコンクリート基礎の上に落下し被災した。	43	1～9
6	15～16	事務所におけるセキュリティシステムの変更工事に際し、配線のため天井裏に入り作業中、足元の天井パネルから突き出しているビス先を避けながら中腰で前進している時に、足元に気をとられ、足場である天井パネルから高さ1.3m程にある屋根を支える鉄骨（H形鋼）に、前頭部ヘルメット下の眉間右寄りを直接強打し、負傷したものである。	34	1～9
9	2～3	列車無線用アンテナ取り付け柱であるパンザマストを新設する現場で、4段継のパンザマストを移動式クレーンで吊り上げて、埋設穴に建植する作業中に、4段継の下3段が抜け落ち倒れ、被災者に当たった。	28	10～29
9	2～3	列車無線用アンテナ取付柱であるパンザマストを新設する現場で、4段継のパンザマストを移動式クレーンで吊り上げて、埋設穴に建植する作業中に、4段継の下3段が抜け落ち倒れ、被災者に当たった。	44	10～29
9	16～17	共同溝入溝口から500m離れた溝内で構築調査作業終了後、終了報告をするために携帯電話の電波が通じる換気口に移動して座った状態で電話で報告した。その後、立ち上がる際に立ちくらみで隣接する共同溝の開口部から2.5m転落した。	42	100～299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html